

岩木川ダム 統管だより

097号
2025年
(令和7年)
5月30日

春のライトアップ
レッドライトアッププロジェクト2025
安全利用点検
洪水対応演習を実施
ダム見学について
水入祭・豊水祈願祭
水陸両用バス「津軽白神号」安全祈願祭



春のライトアップ

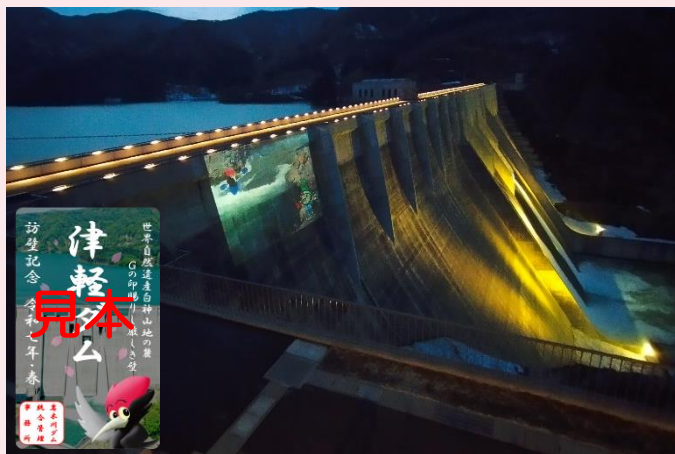
令和7年4月16日(水)から5月6日(火)の21日間、黒石市にある「浅瀬石川ダム」と西目屋村にある「津軽ダム」において、春のライトアップを実施しました。

浅瀬石川ダムでは、ダム堤体照明設備の更新後初めてのライトアップが行われました。従来のレインボーカラーのライトアップとは異なり、LED化によって様々な色を使用した演出が可能となり、より多彩な表現を楽しんでいただけるようになりました。また、今回から浅瀬石川ダムでも配布を開始した「ダム印シール」は、SNSでの事前周知が功を奏し多くの方に手に取っていただくことができました。

津軽ダムでは、色の変化時間を短縮し、短時間で多様な演出を楽しめるよう設定を工夫しました。さらに、来年度開催される「青の煌めきあおもり国スポ2026」のPRを目的として、6月20(金)から21日(土)に西目屋村の目屋溪谷岩木川カヌー競技場で開催が予定されている『カヌースラローム・ワイルドウォーター』リハーサル大会を盛り上げるため、津軽ダムの堤体にカヌーを楽しむペッカー君（津軽ダムイメージキャラクター）とアップリート君（あおもり国スポ公式マスコット）の動画を投影しました。



▲浅瀬石川ダムライトアップ状況とダム印シール



▲津軽ダムライトアップ状況とダム印シール

レッドライトアップ

令和7年5月8日(木)一日限りで、津軽ダムにおいて赤一色のライトアップを実施しました。このライトアップは、日本赤十字社が主催する「レッドライトアッププロジェクト2025」に参加する形で行われたもので、赤十字運動の基本精神である「人道」への理解を深めることを目的としています。また、紛争や災害で苦しむ人々に寄り添う姿勢を広く共有することを目指しました。

ライトアップ実施後に、日本赤十字社青森県支部事務局長からお礼状をいただくなど、関係機関との連携を図っています。



▲津軽ダムレッドライトアップ状況

安全利用点検



令和7年4月16日(水)に浅瀬石川ダムのダム湖周辺で、翌17日(木)には津軽ダムのダム湖周辺で安全利用点検を実施しました。

大型連休中に利用者の増加が予測されることから、連休前に点検を行い、安全に利用していただくことを目的として実施しました。冬季の大雪の影響もありましたが、点検を通じて安全を確保し、施設を無事に開放することができました。



◀▲点検の状況

洪水対応演習を実施

～本格的な洪水期を前に防災体制を確認～

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和7年5月14日（水）に岩木川ダム統合管理事務所と浅瀬石川ダム管理支所において『洪水対応演習』を実施しました。

演習は、河川・ダムを対象に水防警報、洪水予測、ダム放流情報等を迅速かつ的確に伝達を行い、出水時の防災体制に万全を期すために実施するものです。ダム下流河川の河川管理者である青森河川国道事務所からの要請に基づき、浅瀬石川ダムで特別防災操作※を行うという想定を盛り込み、ダムの操作を的確に行うための演習を行いました。

演習中は、様々な状況における対応方法を、WEB会議システムで青森河川国道事務所や浅瀬石川ダム管理支所と確認、共有しながら訓練を進め、緊張感のある充実した内容となりました。

演習後の反省会では、訓練を通じて得られた課題や改善点について話し合いを行い、今後のダム管理業務に活かすための具体的な方策を検討しました。

また、当日はNHK青森放送局の取材を受け、ニュースにて演習の様子が紹介されました。

当事務所では、今回の演習で得られた成果を活かし、引き続き適切なダム管理に努めてまいります。

※特別防災操作：自治体または河川管理者からの要請をうけ、可能な限りダムへ溜め込む操作。



▲特別防災操作実施の確認



▲WEB会議システムを用いた情報共有



▲記者発表の内容を確認



▲時系列で情報を記録



▲関係機関へFAXで通知



▲テレビ局の取材




ダム見学はいかがですか




春になり『ダム見学』の予約・お問い合わせが増えてきています。見学は、事前予約が必要となりますので浅瀬石川ダム、津軽ダムそれぞれの申込方法をご確認のうえ、お早めにお申し込みください！

浅瀬石川ダム

- ◆ 浅瀬石川ダム資料館で受付けています。
見学時間 平日 9:00～16:00
(土・日・祝日も可能です)
 - ◆ 見学料は無料です。
 - ◆ 見学の申し込みは、**1週間前まで**にご連絡ください。
 - ◆ **電話・メール・予約サイト**で、見学を申し込みください。
 - ◆ 詳しくはホームページ、お電話でご確認ください。
TEL 0172-54-2338
- HP 浅瀬石川ダム見学について▶ 

津軽ダム

- ◆ 岩木川ダム統合管理事務所受付けています。
見学時間 平日 9:15～11:45
13:15～16:15
(土・日・祝日は行っていません。)
 - ◆ 見学料は無料です。
 - ◆ 見学の申し込みは、**2週間前まで**にご連絡ください。
 - ◆ 申込方法は、津軽ダムの「ダム見学申込書」に必要事項を記入のうえ、**メール、FAX、郵送**でお送りください。
 - ◆ 詳しくはホームページ、お電話でご確認ください。
TEL 0172-85-3031
- HP 津軽ダム見学について▶ 



豊水祈願祭と水入祭が執り行われました



令和7年4月21日(月)に岩木川土地改良区の主催により、弘前市にある岩木川統合頭首工において豊水祭が開催され、当事務所からは三瓶副所長が参列しました。

また、翌22日(火)には、浅瀬石川土地改良区の実催により、黒石市にある温湯頭首工で水入祭が行われました。当事務所からは浅瀬石川ダム管理支所の熊谷支所長が参列しました。

両祭事では神事が執り行われ、参列者は玉串を奉納し、一年の豊作と作業の安全を祈願しました。

当事務所が管理する2つのダムにおいては、地域の安全かつ安定的な水利用を目指し、適切な管理と運用に努めてまいります。



▲統合頭首工での祈禱



▲玉串を奉納する三瓶副所長



▲温湯頭首工での祈禱



▲玉串を奉納する熊谷支所長



水陸両用バス『津軽白神号』安全祈願祭

令和7年4月25日(金)に西目屋村の道の駅「津軽白神」において、一般財団法人ブナの里白神公社 津軽白神ツアーの主催により、水陸両用バス「津軽白神号」の安全祈願祭が行われました。

西目屋村の桑田村長は、挨拶の中で「クルーの皆様の安全と安心、そして乗車されるお客様にも気持ちよくお帰りいただけるよう願っています。これからの西目屋村の観光発展のためにも、皆様のお力添えをいただきたい」と述べられました。



▲安全祈願祭



▲桑田村長挨拶



編集後記



令和7年4月14日、津軽ダムでは常用洪水吐からの自然放流が始まり、浅瀬石川ダムではオリフィスゲートからの放流が開始されました。この時期ならではの風景に心が躍らされます。また、今年度のダム見学会もスタートし、見学者の皆様には放流の様子をご覧いただけることを楽しみにしています。

さらに、津軽ダム下流に位置する「白神が故郷橋パーク」も開場しました。津軽発電所の隣にある放流バルブ室の屋上からは放流の様子を間近で観察することができ、迫力ある景観をお楽しみいただけます。ぜひ足をお運びください。

(宮川)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森
平字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



〈HP〉

〈X〉

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式X(旧Twitter) @mlit_iwakito